

第3回 馬淵川流域治水協議会

青森河川国道事務所

～豊かな自然を抱えるふるさとを水害から守る青森と岩手が一体となった治水対策の推進～

概要

第3回馬淵川流域治水協議会では、規約の改定として関係機関の組織改正に伴う幹事会構成員の改定が承認され、流域治水の推進に向けた話題提供など情報共有を諮りながら、流域治水の取り組みや洪水時の住民避難について意見交換を行いました。

開催内容

開催月日：令和3年7月9日（金）

開催場所：青森河川国道事務所 2階 災害対策室（WEB会議）

構成員：八戸市長、三戸町長、五戸町長、田子町長、南部町長、新郷村長、二戸市長、八幡平市長、葛巻町長、軽米町長、一戸町長、青森県農林水産部長、青森県県土整備部長、青森県危機管理局長、岩手県農林水産部長、岩手県県土整備部長、北奥羽土地改良調査管理事務所長、三八上北森林管理署長、森林整備センター東北北海道整備局長、青森地方気象台長、青森河川国道事務所長

議事概要：1. 規約の改定
2. 流域治水に関する話題提供
3. 意見交換



ご意見・コメント等

- ・内水が発生する地区において、内水対策を進めていただきたい。
- ・防災行政無線の整備と戸別受信機の設置が一緒に出来るよう、制度の拡充をお願いしたい。
- ・河川敷に雑木や堆積土砂が多く、川の流れを遮っているため、整備を進めていただきたい。
- ・水害が広域化・激甚化している中で、隣り合っている市町村同士が連携して情報を共有していく必要がある。
- ・避難行動については、現状を把握して遅滞なく避難指示等の発令に心掛けていくことと、避難所の開設についても、普段の訓練等を通じて速やかな行動に繋げていきたい。
- ・防災マップを作成した際に、浸水想定区域や土砂災害警戒区域を大幅に見直すことになったため、それらに対応した避難訓練等を実施していきたい。



WEB会議の状況